

## 【中学部の学習の様子③】

3年生の数学は、「数の表し方やしくみを調べよう」という単元で、小数の表し方について学びました。



校庭で50メートルを走り計測をしました。これまでの体育では、「17秒」と報告していた生徒たちでしたが、この学習を通して、「17.6秒」「19.3秒」と、学びを生かして小数を意識して計測したり、「1.2秒早くなった!」と喜んだりする姿が見られました。



さらに、生徒たちから、「いろいろな走り方で測ってみたい。」と考えが広まり、カニ歩きで計測してみました。その際、走った時の50メートルのタイムと、どのように違うのかを予想した時には、「走る時よりも遅くなるから、2.6秒遅くなるのではないかと表現する生徒もいるなど、小数について考え、実際に体験しながら、「〇.〇秒」という数のまとまりに着目し、数の意識の範囲を広げて、実際の場面で生かして活動する様子が見られました。



また、靴のサイズや1.5Lのペットボトルを取り上げるなど、日常生活の場面目にしていて小数を取り扱って、生活と関連付けて考え、理解できるように工夫しています。

今後も、このような活動を通して、数を用いる場面を広げ、日常生活の中で目的に応じて活用できるように日々取り組んでいきたいと思えます。